

MUSEUM 通信

博物館・鬼の館・利根山光人記念美術館からのお知らせ

博物館



企画展「新収蔵資料展」

令和5年10月以降に新しく博物館資料となつた歴史・民俗資料を紹介します。珊瑚橋通行手形や花巻人形、口内傘のほか、黒着出身の日本画家・川香石の絵など、新収蔵資料の中から一部を厳選して展示します。

■とき…1月24日(土)～3月8日(日)

■とくに…同館本館



珊瑚橋通行手形

2月の休館日
本館・分館…2日(月)、9日(月)、12日(木)、16日(月)、24日(火)・25日(水)

鬼の館



「福は内！鬼も内！」福豆鬼節分会

毎年恒例の福豆鬼節分会を開催します。

民俗芸能公演、当たり付き福豆まき、福餅まき、じゃんけん大会、みんなで食べよう恵方巻(先着100人)など

「鬼学講座」開催

鬼への理解を深める講座を開催します。

「新春大乘神楽公演」開催

初春を祝い一年の「多幸」を願う、大乗神楽の共演会を開催します。

■とき…2月8日(日)10時～14時30分
■とくに…同館

■出演団体…新平神楽、宿大乘神楽、築館大乘神楽、和賀大乘神楽、村崎野大乘神楽、下条和賀大乘神楽、道ノ上山伏神楽

利根山光人記念美術館

開館30周年を迎えます！

4月に同館は開館30周年の節目を迎えます。改めて利根山光人と同館の歴史を紹介します。

同館は昭和49年に茨城県出身の画家・利根山光人のアトリエとして建設されました。そもそも世界的画家がなぜ北上にアトリエを構えたかというと、昭和47年に岩手県芸術祭の審査員として来県した際、帰途に訪れた当市で鬼剣舞や鹿踊を鑑賞し、独特的の造形をもつ衣

盛りだくさんの内容です。

■とき…2月1日(日)10時～15時

■とくに…同館

■とくに…同館

■とき…①2月28日(土)②3月14日(土)13時30分～15時

■内容…①東北生活文化大学非常勤講師・北上市大乗神楽調査委員会委員の笠原信男さんによる講演「仙台藩奥筋の法印神楽と岩手県の大乗神楽」②怪異妖怪会議主宰の千葉周秋さんによる講演「不思議・妖怪採集」

■定員…各回20人(先着順)
■申し込み…1月23日(金)10時から電話で同館へ



当たり付き福豆まき！

2月の休館日

2日(月)、9日(月)、16日(月)、24日(火)

※混雑が予想されますので、乗り合いや臨時駐車場からのシャトルバスをご利用ください。
※当日は、常設展を無料で観覧できますが、企画展「鬼の面」大島八寿子布絵展は観覧できません。

利根山光人記念美術館

【観覧料については、各施設のホームページをご覧ください。】

博物館本館
☎ 64-1756



鬼の館
☎ 73-8488



利根山光人記念美術館
☎ 65-1808



※冬季休館中は生涯学習文化課☎ 72-8304へお問い合わせください。

装や太鼓の響き、大地を踏み鳴らし踊り狂うさま、それらの原始的生命力に魅了されたことがきっかけとされています。それから毎年のように北上・みちのく芸能まつりを訪れ、亡くなるまでの約20年間、アトリエで作品制作を続けました。平成7年に利根山夫人からアトリエと作品の一部が市に寄贈され、平成8年に「利根山光人記念館」が開館しました。5周年を機に「利根山光人記念美術館」へ改称し、市の文化芸術の拠点として歩んできました。

来年度は30周年を記念してより魅力的な企画展やイベントを開催できるよう準備を進めています。詳細は順次お知らせしますので、どうぞお楽しみに。

きたかみ